



No. 439. (Vol. XL)

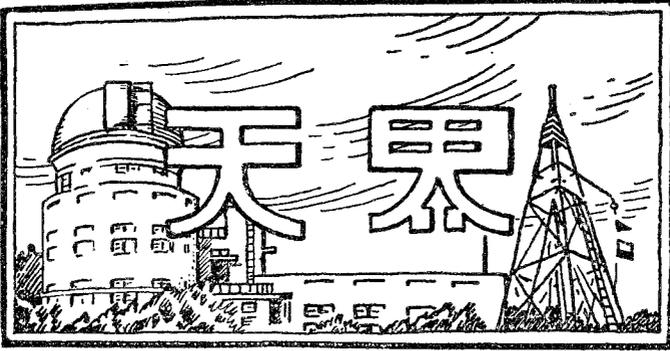
THE HEAVENS

November 1932.

編輯 理學博士 竹田新一郎, 理學士 稻葉通義

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
昭和七年十月二十四日印刷
昭和七年十月二十五日發行

第三百三十九號 (第十二卷)



昭和七年十一月號

目次

流星を觀測するオリギア1氏等…………… (口繪寫眞)

大流星群いよいよ來る, 中村君の死(卷頭言)…………… 369

來る獅子座大流星雨の觀測について…流星課長 紀伊 小楨孝二郎… 370

流星經路中の光度變化に就いて…………… 福岡 阪元 鐵馬… 378

流星經路の決定法…………… 濱田 淺野英之助… 391

I.A.U. の流星部長より…………… (オリギア1)… 397

觀測地だより…………… 米國 長田 政二… 398

タシケント天文臺の流星觀測…………… 399

東亞天文協會觀測部月報○黃道光○太陽○彗星○流星…………… 400

本年十一月の天象…………… 408

倉敷通信…………… 倉敷 荒木健兒… 411

支部通信, 報告…………… 412—414

京都帝國大學(東亞天文協會)發行
花山天文臺內(天文同好會)

東亞天文協會，天文同好會

急 告

偉才故中村要君の死を悼み、其の才と業とを追憶するため、本誌「天界」の來る十二月號を特に中村氏記念號としたい希望であります。全地の會員、ならびに讀者各位より、中村君を中心としたあらゆる文の原稿を、本會編輯部に送られんことを望みます。寄稿規定は

原稿の切りは昭和七年十一月五日です。大急ぎに願ひます。中村氏自筆の手紙や、又、氏の寫眞等も是非希望します。

又、此の企てには、全國から熱心なる賛成と協力と同情とが集まることと信じますについて、本誌は破天荒の特別編輯とし、願ふらくは、200頁ぐらゐの大冊としたいのです。このため、多額の印刷費を要します。此の故を以つて、一般の會員や讀者各位から、必要なる資金の寄附を御願ひしたいと思ひます。どうぞ、逝きし故人の偉業と、天稟と、又、學者らしい其の人格と恩義と友情とを偲びつゝ、奮つて御送金あらんことを願ひます。

(本會へ御送金のための振替口座は大阪 56765 番)

Contents of The HEAVENS No. 139, (November, 1932)

Dr. C. P. Olivier Observing Meteors (Frontispiece); The Great Meteoric Swarms Coming (369); *Kijiro Komaki*, On the Coming Leonid Meteors (370); *Tetuma Sakamoto*, On the Light-Variations in the Meteor Path (378); *Einosuke Asano*, Graphical Determinations of the Meteoric Path (391); *Dr. C. P. Olivier*, From the Meteor Committee of the I. A. U. (397); *Masani Nagata*, Communications from Field (398); Meteoric Observations at Tashkent Observatory (399); Monthly Reports, Observing Section, O. A. A. (400); The Heavens of November, 1932 (408); *K. Araki*, Kurashiki Notebook (411); Letters and Association Reports (412-414).



流星を観測するオリギア | 氏
(国際天文同盟星流部長, 米國フラワ | 天文臺長)

東亞天文協會

大正九年(1920年)創立, 昭和七年(1932年)改名

會長	山本一清(京都市上京區梨ノ木町)〔電話上5098〕
副會長	水野千里(岡山市門田21)〔關西中學電話〕
會計監督	池田政晴(京都市左京區阿崎黒谷町11)
幹事	竹田新一郎(大阪府北河内郡香里)〔電話寢屋川11〕
	稻葉通羲(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	八木敬一(京都帝國大學天文學教室)〔自宅電話下543〕
本部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名譽臺長〔電話75〕

東亞天文協會規則 (昭和七年十月十五日改正)

- 第一條 此ノ會ヲ東亞天文協會ト云フ 但シ當分ノ内ハ舊名天文同好會ノ名ヲ使用スルモ妨ゲハ無イ
- 第二條 此ノ會ハ天文學ノ研究發達及ビ其ノ了解ヲ進メ兼ネテ會員相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアル
- 第三條 本部ヲ京都帝國大學花山天文臺内ニ置ク又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置キ別ニ定メテアル支部規約ニ準據スル
- 第四條 此ノ會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ
- 一. 講演(例會毎月一回, 總會年一回, 其他臨時會)
 - 二. 講習(各地デ臨時ニ開ク)
 - 三. 雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ毎月會員ニ無代配布, 圖書ハ隨時)
 - 四. 研究見學及ビ實地觀測(本會ニ觀測部ヲ置キ別記ノ規約ニ依ル)
 - 五. 天文臺ノ經營(會員ニハ特權ガアル)
- 第五條 此ノ會ノ目的ニ賛スルモノハ誰デモ入會ガ出來ル(申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタイ.) 會費ハ每曆年度ニツキ前納金參圓トスル. 但シ中途入會ノ場合ハ月參拾錢ノ割デ年末マデ前納ノ事. 又, 退會ノ場合ハ其旨申出ル事
- 第六條 本會ノ經營ヲ支持スル趣意デ每年金貳拾圓以上ヲ願出スル者ヲ維持會員トスル
- 第七條 一時金壹百圓以上ヲ寄附スル者及ビ總會ニ於テ特ニ推舉セラレタ者ヲ名譽會員トスル
- 第八條 此ノ會ノ役員ハ次ノ通り
- 會長 一名 副會長 一名 會計監督 一名 幹事 二名 會計 一名
會長ト副會長ト會計監督トハ總會デ選舉セラレルモノデ任期ハ二ケ年 幹事ト會計トハ會長ノ指名デ任期一ケ年
- 第九條 此ノ會ニ評議員若干名ヲ置キ役員ノ相談相手トナル

天 界 第 百 三 十 九 號 昭和七年十月二十四日 印刷 定價 金 參 拾 錢
昭和七年十月二十五日 發行 郵 稅 金 壹 錢

編輯兼發行者 京都帝國大學内(振替貯金口座大阪56765) 東亞天文協會(代表者山本一清)

印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426.427.4501)

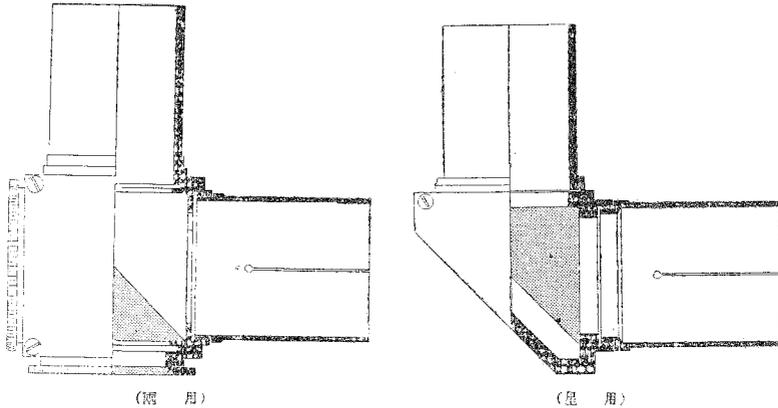
印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助

賣 捌 所 { 東京市芝區南佐久間町2の3 恒 星 社(振替東京64738)
東京市神田區錦町1の19 新 光 社(振替東京43240)

Goto's
Astronomical Instruments

星太陽兩用ダイアゴナル
(Combined Sun and Star Diagonal)

及び
星用ダイアゴナル
(Star Diagonal)



星太陽兩用ダイアゴナル 本器は普通の星用及び太陽用ダイアゴナルの双方を兼ねるもので各々の作用は全く單獨のそれらのダイアゴナルに異ならず即ち星用とすれば直角プリズムの斜面に於て光は全反射してアイピースに至り天體を 90 度の方向から 觀測出来る。又太陽用とすれば太陽光線は直角プリズムの斜面で90度の方向へ僅に 5 パーセントの光量のみが反射してアイピースに達し他はプリズムの中を通過して側方の窓より逸出するが故に太陽を長時間連續觀測するも熱の爲にサングラスの破損することなく甚だ安全であつて熱心な太陽觀測家は是非備へられんことをおすめする。但しこの場合にサングラスは淡色のものを使用するがよい。使用の轉換法は單に差込筒の位置を交換すればよい。アイピース差込筒内徑は24.5耗であつて焦点距離25耗以下のアイピースが使用出来る。(Patent No. 133064)

定價 25 圓

送料 20 錢

星用ダイアゴナル 構造は一般の星用ダイアゴナルと全く同一であるが上の兩用型と共に十分なる品質と外國品に比し破格の廉價を以て觀測家の御期待に副ふものである。定價 5 圓のものはプリズムが小型であるため焦点距離18耗以下のアイピースに用ふるに適し定價15圓のものは焦点距離25耗以下のものが使用出来る。

普通品 定價 5 圓
高級品 定價 15 圓

送料共に 20 錢

五藤光學研究所

東京市世田谷區三軒茶屋町一四三番地
電話世田谷 1050 振替東京 73255

天
界

第十二卷 第三百二十九號(十一月號)昭和七年十月二十五日發行
大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)